

# 小学校における絵本『カーくん』と森のなかまたち』読み聞かせ道徳学習指導案作成のための資料

指導者 各学級担任(45分授業)

## この資料について

- ・ 学習指導要領の内容に沿って、授業が組み立てられている。
- ・ 指導者は、ねらいとする心情に迫った生徒の意見が比較的早く出てきた場合は、当然先に進んで掛けるべき時間を必要なところに掛けて「価値の追求」を図っていく。授業内容は、クラスの実態に合わせて、順序を入替えるなど微調整しながら授業をオーダーメイドしていく必要があり、意見交換発表、感想製作発表に当てる時間を十分に確保出来るように進行するのが望ましい。
- ・ 全校で授業を実施すれば、より一層効果がある。

### \*その他

児童達に絵本の内容をより深く理解させるために、学校図書館所蔵の絵本をパワーポイントデータなどにして、教室や多目的室などで絵本をプロジェクターで投影しながら朗読することもできる。

## 題材名 絵本『カーくん』と森のなかまたち』（夢ら丘 実果、吉沢 誠 著）

推薦・絵本付録解説への特別寄稿： 日野原 重明 聖路加国際病院名誉院長  
" : 斎藤 友紀雄 日本いのちの電話連盟理事、内閣府自殺対策推進会議委員  
日本自殺予防学会理事長、自殺総合対策東京会議委員  
" : 保坂 隆 聖路加国際病院精神腫瘍科医長、厚生労働省科学研究班主任研究者

幼い時にぜん息を持っていた為にいじめられたり、大人になってからの交通事故により、重いうつ状態に陥った著者夢ら丘 実果が、周囲の支え、助けにより元気を取り戻していった経験と、著者 夢ら丘 実果 と 吉沢 誠 の親しい知人が自ら命を絶ち、悲しみにくれる遺族達を目の当たりにした経験から、何かしなければと思ひ立ち、子どものうつ予防対策になればと原作を考案した絵本である。

ホシガラスのカーくんは、自分との比較において周りの友人達の長所ばかりが気になり、自分には価値が無いと思ひ込み、「みんなのように立派な羽がないし、かっこよく飛べない」「ぼくなんていてもいなくてもいい」と話している。自己評価を低め、自分が必要とされていないと感じ、絶望的になってしまう。ところが、優しいシロフクロウのホー先生や友達の鳥の皆に支えられ、自分の良さや周囲の愛に気付く、次第に元気を取り戻してゆく。

児童達には、この文章と絵をじっくりと味わわせ、命の尊さについて深く考えさせたい。また、カーくんを思う先生や友達の気持ちにも触れ、自分たちひとりひとりが、この上なく周囲から愛された大切な存在であることに気付かせたい。

## ねらい

この題材は、絵本『カーくん』と森のなかまたち』の読み聞かせを通して、ひとりひとりの命がかけがえのない尊いものであり、生きている意義について考えることをねらいとしている。

## 展開

### 導入

#### 1. 先生の話 2分 今日の授業の意味、目的、考えてほしいことを伝える。

現在、心の病気(うつ病)が原因で、自ら命を絶つ人たちが沢山いる。(「自殺」について触れるかどうかは、学年、クラスの状況に応じて判断)それは何故だろうか。本来、失われていい命はひとつもなく、それぞれの命がかけがえのない貴重なものである。ひとりひとりが元気に明るく過ごせることが望ましい。そのために、ひとりひとりにできることは何かを、皆で考えよう。

#### 2. 解説 2分 著者の紹介(絵本プロフィールに記載) 絵本製作の経緯や絵本に込められたメッセージの説明(絵本付録解説に記載)

### 展開

#### 3. 絵本朗読 10分

#### 4. カー君について考え話し合う 基本は(1)～(3)。状況によって発展させて(4)(5)を扱う 23分

##### (1) カーくんの元気がないのは、なぜでしょうか？

###### ・予想される児童の意見

「カーくんは、自分を友達(他者)と比較して、自分には何も良いところがないと思い込み、落ち込んでしまっていた。」

「また、自分の体の白い斑点を汚いと思い、容姿についての劣等感もあった。」

カーくんは、うつ状態(心が具合が悪くなり、元気がなくなる状態)でした。その状態が長く続くと、うつ病(心が風邪をひいたような病気の状態)になります。体と同じように心も病気(うつ病)になることがあり、病気が重くなると、心も体も疲れきって死んだ方が良いと考える人もいます。この病気は、頑張っても良くなるものではなく、専門の先生に相談して治療を受けることが大事です。

##### (2) カーくんは、本当に価値のない、だめな鳥だったのでしょうか？

###### ・予想される児童の意見

「カーくんは、友達に、体の斑点が夜空の星のようだと言ってもらい、嬉しくなった。」

「森を再生する上で、カーくんは大きな役割を担っていることも知らされて、自信が湧いてきた。」

どんな人にも、その人にしかできないこと、良いところがあります。友達の良いところを見つけ、伝えて下さい。

##### (3) カーくんが元気になったのは、どうしてでしょうか？

###### ・予想される児童の意見

「ホー先生や友達が、カーくんに優しく声を掛け、カーくんの辛い気持ちに寄り添い、時間を掛けて十分に話を聴いたから。」

「自分の良いところを伝えてもらい、自分自身が周りから認められている、必要とされていると感じることができたから。」

(4) カー君のような友達が近くにいたらどうしますか？

・予想される児童の意見

「普段と違って元気がないことに気付いて、優しく『どうしたの？何か悩みがあるなら、良かったら話して。』声を掛け、悩んでいる人の気持ちになって話を聞く。」

周囲に、少しでも元気がない人がいることに気付いたら、優しく声をかけて話を聴いて下さい。

(5) あなたがカー君のように、元気がなくなった時、どうすると良いと思いますか？

・予想される児童の意見

「担任の先生や、両親、信頼できる友達等に、話をしてみる。」

「いのちの電話等の相談機関に電話できることも分かった。」

自分が深く悩んだり、落ち込んだりした時には、ひとりで悩まずに、カーくんのように、先生や両親、信頼する友達等に悩みを話してみして下さい。友達が死を考える程悩んでいることに気付いたら、相手の意思を尊重しつつ先生の援助を求めて下さい。

「チャイルドライン」、「いのちの電話」等の相談機関もあります(絵本付録参照)。話すことで、気持ちが軽くなる場合があることを覚えておいて下さい。

ひとりで生きていける人はいません。命は皆、お互いに助け合い、支え合って生きていきます。友達の個性や特徴をマイナスととらえ非難したりいじめたりすると、心の病気の人は自ら命を絶つ危険もあります。命は、全て掛け替えのない大切なものです。カーくんの森の仲間たちのように、お互いの個性を大切に、良いところを伝え合い、認め合い、皆で仲良く生きていきましょう。

教室へ移動 \*同一教室の場合は移動不要。出来るだけ、各クラスが各教室で授業実施するのが理想的。

## まとめ

### 5. 先生のまとめの話 2分

### 6. カー君について考えた感想を書く 6分

\*絵本「カーくんと森のなかまたち」を読んで書かれた紙(自由に書ける書式、または、絵本の印象や作者が伝えようとしている内容を問う質問と、自分達は何をすれば良いかを問う質問等が書かれたワークシートB5用紙1枚)に感想を書く。

何人か発表させる。

## 評価

ひとりひとりの命がかけがえのない尊いものであり、生きている意義について考えることができたか。

### この絵本を使って、考えることができること

- 1.ひとりひとりの命がかけがえのない尊いものであり、生きていることに意義があること。
- 2.人には、その人にしかできないこと、良いところが必ずあることを学び、人の欠点を探したり、個性や特徴をマイナスととらえ非難したりいじめたりするのではなく、長所ととらえ、美点・長所を見付けて伝えることが大切であること。
- 3.死を考える程気分が沈んでいる辛い気持ちの人の心情を考え、そのような人に対して、優しく声掛けし、気持ちに寄り添って話を聴くことが大切であること。
- 4.自分自身が、気分が沈んで元気が出ない時には、先生や両親、信頼する友達等に悩みを話してみることにより、気持ちが軽くなる場合があること。「チャイルドライン」、「いのちの電話」等の相談機関があること。
- 5.人はひとりでは生きていくことができず、支え合い、助け合い生きていくこと。